

平成 15 年 10 月 28 日

各 位

会 社 名 酒井重工業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 酒井 一郎
コ ー ド 番 号 6 3 5 8 (東 証 第 1 部)
問 合 せ 先 取締役管理部長 神戸 恒雄
TEL 03-3434-3401

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 15 年 5 月 27 日の決算発表時に公表した業績予想を、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 16 年 3 月期中間業績予想数値の修正 (平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 15 年 5 月 27 日発表)	6,400	190	110
今回修正予想 (B)	6,165	137	121
増減額 (B - A)	234	52	11
増減率	3.7	27.4	10.8
前期 (平成 15 年 3 月期中間) 実績	6,723	91	154

2. 16 年 3 月期連結中間業績予想数値の修正 (平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 15 年 5 月 27 日発表)	7,500	200	110
今回修正予想 (B)	6,784	54	37
増減額 (B - A)	715	145	72
増減率	9.5	72.5	66.2
前期 (平成 15 年 3 月期中間) 実績	7,417	90	121

3. 修正の理由

(1) 単体業績予想の修正

当中間期は、アジア・中国を中心に海外売上を 17% 拡大して参りましたが、当初予想の国内向け道路維持補修機械の売上減少に加え、厳しい国内事業環境の中、サービス売上や仕入商品売上の減少が影響し、売上高、経常利益ともに前回予想値を下回る見通しです。

(2) 連結業績予想の修正

連結業績につきましては、海外事業育成に注力する中、インドネシア子会社で 5 割規模の増収と黒字化を確保して参りましたが、北米事業子会社が改善基調ながら期初の販売停滞の影響で伸び悩み、連結売上高、経常利益、当期純利益ともに前回予想値を下回る見通しです。

尚、営業利益段階における業績は、単体、連結とも、それぞれ前年中間期比で増益を確保致しました。

以 上